

大井まちづくり協議会 おいニュース

今回は、新型コロナウイルス感染拡大が依然として続く中、令和2年度に続き事業を縮小して実施しました。ぜひ読んでくださいね♪

令和3年10月会長あいさつ

大井まちづくり協議会会長 守屋 博正

稲穂も黄金色に染まり、収穫を迎える次節となりました。また、朝夕は肌寒くなりましたが、皆様方にはお変わりありませんか。

平素は、大井まちづくり協議会に対して温かいご理解とご協力を賜り、心から感謝申し上げます。

さて、本年度に入りましても新型コロナ禍の影響により、総会、理事会も書面会議方式を取り入れ役員の皆様に文書の配布をもちまして、ご承認を賜り、

各事業も笠岡市協働のまちづくり課の指導を仰ぎ、「住んで良かった大井、いつまでも住みたい大井」を目指し、各事業に三密を防ぎながら実施して参りました。

昨年度と同様に安全・安心を第一に、新型コロナ感染の終息を願うとともに、ふれあいのある地域づくりに努めたいと思いますので、ご支援ご協力をお願い申し上げます。

★活動報告★

● ほたる舞う清流保全事業（えひめA1-2）

◇目的

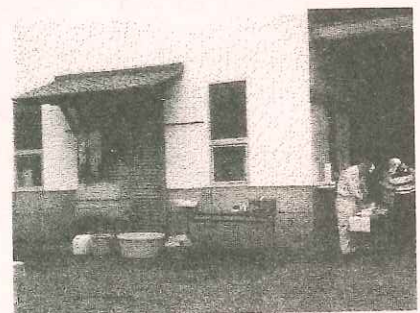
下水道整備の見通しもない大井地区にあって少しでも豊かな家庭環境の向上により、生活排水や農業用水の環境保全を、守るため普及促進をはかるもの

◇内容

年4回（3か月に1回）にわたって、イースト菌、ヨーグルト三温糖、納豆などを培養、作成にあたっては利用参加者の手によって作成し、一週間培養後に配分される。

◇効果

地域全体で使うと、川底の汚泥が分解し、メタンガスの発生が収まり、河川の水質も改善され、近年蛍の数が増加の傾向にあります。



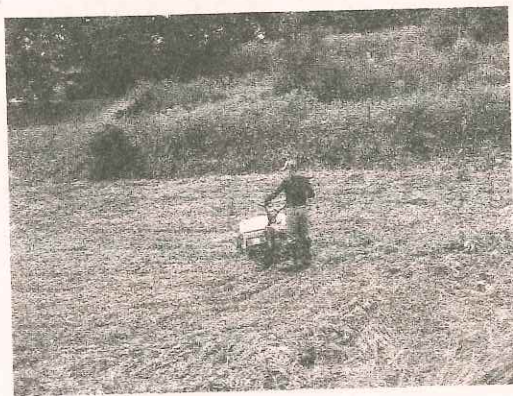
● 大井草刈り支援事業

◇目的

耕作放棄地や遊休農地の環境保全を地域住民有志（草刈り支援隊員）の誠意ある作業によって、農地を再生するほか、害虫の予防に繋がる。

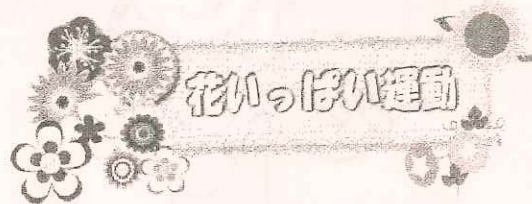
◇内容

自力で農地を管理出来ない高齢化の進む中であって、所有者の要望により登録隊員（30名）が草刈り機をまた市の放棄地協議会からトラクター装着用ハンマーナイフを借り受けて作業を行う。

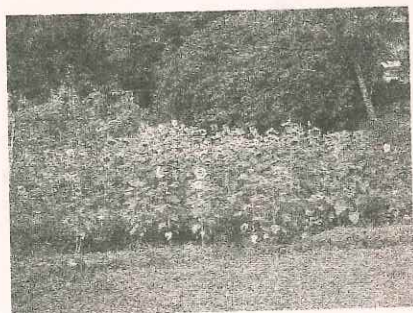


● 花いっぱい事業

大井まちづくり協議会では、大井地区内の公民館を始め、交通交差点の花壇に大井女性会、愛育委員会さらに四つ葉町内会の方々によって季節折々の花を植栽し、ゆとりある生活に潤いを与えています。



- 遊休農地（大山地区佐藤さんの畑）にひまわりを植栽しました。



★収穫された、ひまわりの種は笠岡市協働のまちづくり課に集められ、東北福島に送られ、ひまわり油「みんなの手」として製品化される予定です。★

大井自主防災会からのお知らせ

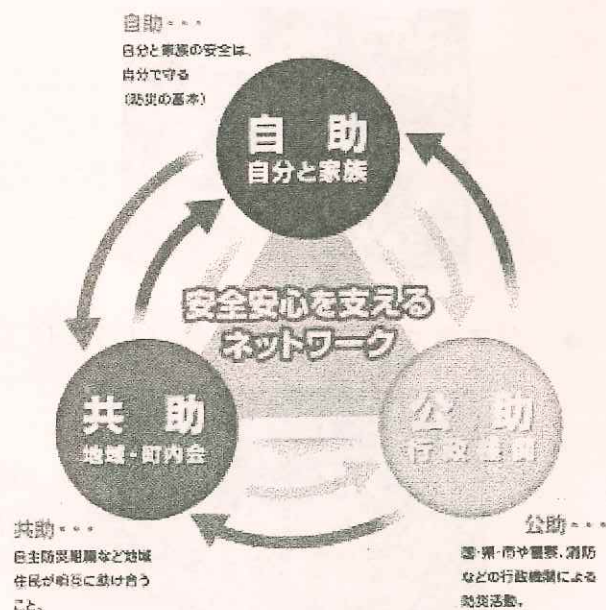
令和元年9月に第8回目になる大井自主防災合同研修会(大井公民館で開催)の参加団体は・小平井東大戸自主防災会・大井ハイランド自主防災会・碓地区自主防災会・西大戸地区自主防災会で、消防団や婦人防火クラブの方達も数多く参加されました。

本年度も昨年に続き新型コロナウイルス感染拡大が懸念され、やむなく中止となりました。

地球温暖化の影響で、これまでに経験したことのないような地震、集中豪雨などの自然災害が数年前から発生しており、本年7月3日静岡県熱海市の大雨によって起きた大規模土石流の災害状況は、今も脳裏に残っておられることと思います。

また台風14号・16号と西日本を通過・横断の予想もありましたが、大した影響もない状況でした。

地域の皆様方には、本年1月に笠岡市危機管理課から発行されました「笠岡市総合ハザードマップ」を常に手元に置かれ、災害発生時に備えていただくようお願い申し上げます。



大井文化探訪の会からのご案内

① 大井の史跡写真展のご案内

文化探訪の会も発足して5年目を迎えました。その間、地区内に点在する史跡のほぼ90パーセントは見つけることが出来たと思っております。

この度その成果を皆様にご覧いただくこと、「大井の史跡写真展」を開催することにしました。

史跡の種類別に展示をしていく予定です。

第1回写真展を下記日程で開催しますので、是非ご覧いただきたくご案内をいたします。

記

1. 日 時 11月20日(土) 21日(日) 午後1時～3時半
2. 場 所 大井まちづくり協議会(旧JA大井支所) 1階フロア
3. 史跡の種類
 ・地区内の神社
4. 新型コロナウイルス感染防止のため、マスクの着用、手洗いなどの予防措置をされてご来場をお願いします。

② 第1回ウォーキング(史跡を訪ねて大井を歩こう)の実施について

去る3月14日(日)大井グランドを出発(小学生を含む15名)し
小平井春日神社⇒なめら・力石⇒助実貝塚⇒トト道⇒助実観音様⇒
大井グランドまでのコースを探訪しました。

参加者は好天にも恵まれ、和気あいあいの中、古き良き時代を満喫していました。

次回(2回目)令和4年2月に西大戸地区を予定しています。

春日神社(石鳥居)



なめら(力石)

